

総合実習

使用教科書	単位数	学年・学級・学科・選択名等
なし	2	1年(アグリビジネス科・フードシステム科)

1 学習の到達目標

学習の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 土幌高校で学ぶ基本的な分野に対して体験的な学習を通して知識や技術を習得する。 専門分野: 作物、園芸、畜産(馬)、環境、加工に分けて知識や技能を習得する。 ・ 専門分野を年間を通して学習することで土幌高校で学習する教科に対して総合的な知識や理解を学ぶことができる。 ・ 農業クラブ三大行事に対して、積極的に取り組み、目標達成する気持ちを養うこと。 FFJ検定初級取得に向けて、計画的に取り組む力を養うこと。
---------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

2 学習計画

学期	月	単元の学習内容	時数	単元のねらい	評価の観点				評価方法	
					①	②	③	④		
前期	4	オリエンテーション	1	・総合実習の意義や進め方について学習する。	○		○		授業態度 課題取組について	
			1	・各専門分野の進め方、取り組み方について学習する。	○					
		農業クラブ三大行事 意見発表・技術競技・ 実績発表	2	三大行事について教科「農業と環境」で学ぶことの復習を兼ねて学習する。	○	○		○		
			意見発表の書き方	1	意見発表の書き方についてマニュアルを利用して学習する。	○		○	○	意見発表取組
	5	各専門分野ごとの実習		6	各専門分野ごとに体験的な実習を通して知識や技能を学習する。 ・畑作: 畑作農場での作物栽培・野菜栽培の管理、作業機械に関する事、圃場管理や環境整備について学習する。 ・園芸: 主に園芸圃場やハウスなどで園芸野菜、草花栽培管理に関する及びハウス内外の環境に関する学習をする。 ・畜産: 主に厩舎、パドックで乗用馬の飼育管理や乗馬について学習する。 ・環境: 作業機械実習(主に刈り払い機)を学習する。 ・加工: 主に加工センターの利用、衛生管理実習や乳製品の製造について学習する。	○	○	○	○	実習での態度 安全管理 (服装等) 毎回の記録簿
			校内意見発表大会	4	校内意見発表大会の記録簿を記入する。	○		○	○	
			専門分野における実習	8	各専門分野ごとに体験的な実習を通して知識や技能を学習する。(専門分野の内容については5月と同様)	○	○	○	○	
			校内技術競技大会	4	校内技術競技大会参加の意義と目標点数に到達に向けた取り組み方について学習する。(記録簿提出)	○		○	○	(服装など) 記録簿提出
	7	専門分野における実習		6	各専門分野ごとに体験的な実習を通して知識や技能を学習する。(専門分野の内容については5月と同様) ※学校祭の冊子はFFJ検定に使用するので大切に扱うこと。(学校祭終了後記録簿提出)	○	○	○	○	実習での態度 安全管理 毎回の記録簿 (服装など)
			専門分野における実習	6	各専門分野ごとに体験的な実習を通して知識や技能を学習する。(専門分野の内容については5月と同様)	○	○	○	○	
	8	専門分野における実習	6	各専門分野ごとに体験的な実習を通して知識や技能を学習する。(専門分野の内容については5月と同様)	○	○	○	○	実習での態度 安全管理 毎回の記録簿 (服装など)	
	9	専門分野における実習	8	各専門分野ごとに体験的な実習を通して知識や技能を学習する。(専門分野の内容については5月と同様)	○	○	○	○	実習での態度 安全管理	

		中間総会	2	プロジェクト学習の経過とまとめ方について学習する。				○	○	○	○	毎回の記録簿 (服装など) 記録簿提出	
後期	10	専門分野における実習	8	各専門分野ごとに体験的な実習を通して知識や技能を学習する。(専門分野の内容については5月と同様)	○	○	○	○	○	○	○	実習での態度 安全管理	
	11	専門分野における実習	6	各専門分野ごとに体験的な実習を通して知識や技能を学習する。(専門分野の内容については5月と同様)	○	○	○	○	○	○	○	毎回の記録簿 (服装など)	
	12	実績発表大会	6	1年間のまとめと反省・課題のまとめ方を学習する。	○							○	記録簿への記入
	1	専攻班決定のための説明会	2	専攻班説明会						○		○	記録簿の提出 専攻班理由書
	2	各専攻班ごとに事前学習	4	これまでの体験的な実習を通して学んだ学習を生かして各専攻班に分かれて事前に専攻班の学習を進める。	○	○						○	専攻班活動 記録簿の提出
	3		4										

3 評価等について

項目	①関心・意欲・態度	②思考・判断	③技能	④知識・理解
内容	総合実習の専門的な分野に対して積極的に取り組むこと。各分野の専門性を理解し、専門知識を学ぶ態度を養うこと。	与えられた実習に対して専門知識を生かして考え判断すること。わからないことは、質問して自分の知識として深めること。	同じ専門分野での実習が行われるため、最初に指導を受けた実習に関しては理解して積極的に取り組めること。	定期考査はありません。日々に実習における記録簿の提出と感想など記入して提出すること。
割合	15%(点)	15%(点)	20%(点)	50%(点)

4 履修にあたっての注意事項

- (1) 実習作業は初めてのことが多いと思われるかもしれませんが積極的に取り組むこと。
- (2) 実習への指示は、正確に聞いていること。特に農業実習では危険な道具もあるので使用する注意点は正確に覚えること。
- (3) 作業中の安全管理は自分だけではなく周りへの配慮を欠かすことなく注意を払って実習を行うこと。
- (4) 記録簿は行った実習のみを記入するのではなく、学んだことを正確に記入すること。

評価について

評価	評価点
10	100 ～ 93
9	92 ～ 85
8	84 ～ 77
7	76 ～ 70
6	69 ～ 61
5	60 ～ 53
4	52 ～ 45
3	44 ～ 38
2	37 ～ 30
1	29 ～ 0

学年末評定について

評定	評価点
5	100 ～ 85
4	84 ～ 70
3	69 ～ 45
2	44 ～ 30
1	29 ～ 0